

# CLEAR360

## 「なぜ聴覚保護が必要なのか？」

聴覚保護は個人の健康と福祉、持続可能な社会の発展、そして企業の社会的責任（CSR）を支える重要な役割を果たしています。具体的なポイントは以下の通りです。

### I. 個人の健康と福祉に対する影響

**聴覚損失の予防：**騒音は聴覚損失の主な原因です。一度損傷した聴覚は回復が困難で、日常生活に大きな影響を及ぼします。聴覚保護によってこれらのリスクを最小限に抑えることができます。

**生活の質の向上：**騒音によるストレスや睡眠障害は生活の質を低下させます。適切な聴覚保護により、これらの問題を予防し、快適な生活を送ることが可能です。

### II. 持続可能な社会の発展（SDGs）

**健康と福祉の推進（SDGs 目標 3）：**

聴覚保護は、すべての人々の健康と福祉を保障する目標に寄与します。

職場や日常生活での騒音から人々を守ることで、より健康的で活力ある社会の実現につながります。

**働きがいと経済成長の推進（SDGs 目標 8）：**

安全で健康的な労働環境の確保は、持続可能な経済成長と人々の幸福を促進します。

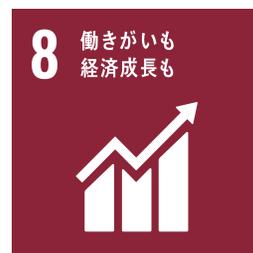
### III. 企業の社会的責任（CSR）

**従業員の健康と安全の確保：**企業は従業員の安全と健康を守る責任があります。聴覚保護具の提供や騒音管理によって、職場の安全基準を向上させることが可能です。

**社会への貢献：**聴覚保護の普及活動や啓発を通じて、企業は地域社会や顧客の健康と安全に貢献します。これは、企業が社会的責任を果たす上で重要な役割を担います。



聴覚保護具  
ヘッドセット「CLEAR360PRO」



# CLEAR 360

## 「日本における聴覚保護の政策と海外の対応」

### I. 日本の聴覚保護政策

日本では「騒音障害防止ガイドライン」が存在しますが、これは罰則のある法令ではなくガイドラインです。令和5年4月20日にガイドラインが改定され、近年は日本でも法整備が進んでおります。ガイドラインに沿った対策を講じなかった場合、以下の法的措置が取られる可能性があります。

労働災害補償保険法に基づく労災認定：

騒音による難聴が労働災害として認定される場合、労災保険から給付を受けることができます。

民事上の損害賠償責任：

騒音による健康被害が生じた場合、被害者は加害者に対して損害賠償請求をすることが可能です。

行政指導：

都道府県知事等が、騒音の発生防止に必要な事項を事業者に対して勧告または命令することができます。

厚生労働省 騒音障害防止ガイドライン

<https://www.mhlw.go.jp/content/001089239.pdf>

厚生労働省 騒音障害防止ガイドライン解説パンフレット

<https://www.mhlw.go.jp/content/000679171.pdf>

### II. 欧米の聴覚保護政策

欧米では、聴覚保護の重要性に対する認識が高まるにつれ、罰則を厳格化する動きが見られます。

米国：職業安全衛生法違反に対して最大7万ドルの罰金が科される場合があります。

英国：健康と安全業務法違反により、無制限の罰金が科されることがあります。

フランス：労働法違反の場合、3750ユーロ以下の罰金が科されます。

ガイドライン遵守の重要性

日本では、騒音障害防止ガイドラインに沿った対策を講じることは法的な罰則を避けるためだけでなく、労働災害や民事上の損害賠償責任を回避するためにも非常に重要です。

Clear360Pro 製品は、これらの重要な課題に対処し、持続可能な未来への貢献を目指しています。

# CLEAR 360

## 「Clear360Pro の米国でのケーススタディ」

### I. 建設現場での安全性向上

背景：建設現場では、騒音が常に問題となり、作業員の安全性とコミュニケーションが損なわれがちです。

解決策：Clear360Pro の 360° 集音機能と明瞭化技術を使用して、周囲の騒音から重要な音声だけを抽出し、安全指示や警告をクリアに聞き取れるようにしました。

結果：事故率の低下、作業員間のコミュニケーションの改善、全体的な作業効率の向上が見られました。



### II. 鉄道業界での整備スタッフの連携強化

背景：鉄道業界では、作業中にイヤーマフなどを装着して聴覚保護をしながら作業を実施しており、電車が近づいてきたことがわからず、これまでに多数の事故が発生していました。

解決策：Clear360Pro を活用することで、聴覚保護をしながら周囲の音も聞きとれるようになりました。

結果：周囲の音に気づかずに電車にひかれる事故が減少しました。

### III. 工場での作業員の聴覚保護と効率化

背景：工場内の機械騒音は、作業員の聴覚に悪影響を及ぼし、生産性にも影響を与えていました。

解決策：Clear360Pro を活用して、工場内で作業員が使用する環境を整えました。これにより、重要な通信は明瞭に聞こえるようにしつつ、有害な騒音レベルを効果的に低減しました。

結果：聴覚障害のリスク減少、作業員の満足度向上、生産ラインのコミュニケーションと効率の改善が報告されました。



# CLEAR 360

## 「CLEAR 360 製品のワイヤー耐久性について」

CLEAR 360 製品のワイヤーは、高い耐久性を備えています。以下にその詳細を示します。

### I. 機械的ストレスリリーフの採用

CLEAR 360 ユニットは、ワイヤーとネックバンドの接続部およびイヤピースに機械的なストレスリリーフを施しており、日常使用における機械的な負荷から保護しています。

### II. ケブラー系繊維の組み込み

ワイヤーには引っ張り強度を高めるケブラー系繊維が組み込まれており、高強度・高弾性を実現し、ケーブルの耐切断性が非常に向上しています。

### III. 破断強度の測定結果

メーカー側で実施した破断強度の測定によると、10Kg の力が必要であり、通常の使用条件下ではユーザーが耳から引っ張る力（約 1.5Kg）では断線することはほとんどありません。

### IV. 保証について

万が一ケーブルが切れた場合でも、保証期間中は製品の無償交換を行います。



CLEAR360PRO  
Yellow